

ハーベスタ仕様 ストロークハーベスタ

立木の伐倒から枝払い、測尺、玉切り作業まで1台に集約。



SH135X-3B 25SH

ハーベスタ回路
油量 **15%UP**
(旧型比)



国土交通省超低騒音型
建設機械に認定



特定特殊自動車排出ガス
規制適合エンジン搭載



※ブレードはオプション

クラス最大の送材力
41kN (20SH) 65kN (25SH)



25SH

- 油圧ストローク機構により堅いヒノキ、赤松、トド松等を確実に枝払い、エンコーダ（測尺機）の誤差が少なく、無駄のない測尺を実現。
- 配管が2本のため、バケットの交換を容易に行うことができます。

SH75X-3B
20SH



	20SH	25SH
質量（ロータ含む）	560kg	930kg
最大伐倒径	450mm	600mm
送材可能径	30~450mm	30~600mm
送材力	41kN	65kN
ナイフ数	可動2 固定1	可動3 固定1



SH75X-3B 20SH

様々な機械の組み合わせにより効率的な間伐作業を実現

ウインチ、油圧ストローク式ハーベスタ、木材グラップル、フォワーダを組み合わせることで、間伐現場でのより効率的な作業を実現します。たとえば、KESLAアタッチメントがチルトすることにより、ウインチ等で集材した法面上の材をスムーズに掴むことが可能に。また、法面の傾斜に合わせて引き上げながら造材することができるため、狭い林道上で他の立木を傷つけることなく間伐作業を行えます。

傾斜地での材の掴み作業に威力を発揮する無段階チルト機構



20SH

作業性が大きく向上したストローク機構

ハーフストローク機構が追加され、曲がり材への対応、位置合せが容易になりました。また、元玉部分等、重量物を送材する時はハーフストロークで、材の中間から先端にかけてはフルストロークと使い分ける事により、作業性が大きく向上しています。



20SH

ハーフストローク操作ペダル